

第3次男女共同参画基本計画の令和2年度事業の取り組み状況について

◆第3次男女共同参画基本計画の将来像

「誰もが個人として尊重され、その人らしく活躍できる社会の実現をめざして」

◆計画期間

令和2年度～令和7年度（6年間）

◆全事業及び管理指標について、次の資料を基に評価を行います。

- ・全116事業(延べ146事業)に係る評価シート
- ・25(延べ30)の管理指標の実績

1. 各事業担当課による評価結果

延べ146事業の中で新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業は49事業。

このうち、前年度比で貢献度が低下した事業は29事業、取り組み方法を工夫して維持又は向上した事業が16事業、新規事業のため比較できない事業が4事業でした。

基本目標及び課題に対する貢献度について、事業担当課が5段階で評価しました。

S:大いに貢献できた A:貢献できた B:あまり貢献できなかった

C:貢献できなかった D:事業を実施できなかった

(1) 基本目標別事業の貢献度

(件)

基本目標	S	A	B	C	D	延件数
I 人権が尊重される社会づくり (52事業)	8 11.9%	42 62.7%	8 11.9%	1 1.5%	8 11.9%	67
II 誰もがあらゆる分野に参画し活動できる 環境づくり (12事業)	1 5.3%	9 47.4%	5 26.3%	1 5.3%	3 15.8%	19
III 多様な働き方、生き方を認め合い、仕事 と生活が調和した環境づくり (28事業)	0 0.0%	21 61.8%	5 14.7%	3 8.8%	5 14.7%	34
IV 心が通い合い、健康で安心して暮らせる 環境づくり (16事業)	1 5.6%	13 72.2%	1 5.6%	0 0.0%	3 16.7%	18
V 将来像の実現に向けた推進体制づくり (8事業)	0 0.0%	1 12.5%	4 50.0%	0 0.0%	3 37.5%	8
合 計	10 6.8%	86 58.9%	23 15.8%	5 3.4%	22 15.1%	146

参考:第2次男女共同参画基本計画(改訂版)の平成29年度～令和元年度の貢献度 (件)

	S	A	B	C	D	延件数
合 計	28 18.7%	102 68.0%	12 8.0%	5 3.3%	3 2.0%	150

基本目標	S 及び A の割合
I 人権が尊重される社会づくり（52 事業）	74.6%
II 誰もがあらゆる分野に参画し活動できる環境づくり （12 事業）	52.7%
III 多様な働き方、生き方を認め合い、仕事と生活が調和した環境づくり （28 事業）	61.8%
IV 心が通い合い、健康で安心して暮らせる環境づくり （16 事業）	77.8%
V 将来像の実現に向けた推進体制づくり （8 事業）	12.5%
平均	65.7%

(2) 重点施策別の貢献度

(件)

重点施策	S	A	B	C	D	延件数
DV 被害者が安心して相談できる体制の整備(8)	4	5	1			10
市政における女性の参画の推進(4)		3	2			5
事業所等における多様性(ダイバーシティ)の促進(3)	1	3	2	1	2	9
防災における男女共同参画の促進(2)		1			1	2
働く場におけるワーク・ライフ・バランスの促進(3)		2	1	1	1	5
家庭生活と社会生活の両立に向けた子育て支援・ 介護支援(13)		12	1		1	14
合 計	5	26	7	2	5	45

重点施策	S 及び A の割合
DV 被害者が安心して相談できる体制の整備(8)	90%
市政における女性の参画の推進(4)	60%
事業所等における多様性(ダイバーシティ)の促進(3)	44%
防災における男女共同参画の促進 (2)	50%
働く場におけるワーク・ライフ・バランスの促進 (3)	40%
家庭生活と社会生活の両立に向けた子育て支援・介護支援 (13)	85.7%
平均	68.9%

(3) 貢献度がC・Dの事業

①C「貢献できなかった」5 件

基本目標Ⅰ 人権の尊重:1 件					
事業コード	事業名	取り組み内容	事業実績	基本目標に対する課題と成果	元年度の貢献度
36-2	【新規】デートDVに関する啓発	生徒に対して、デートDVに関する啓発を行います。	教職員向けに周知ができなかった。指導課とも連携し生徒への啓発を行う。	教職員に対して、理解を深められるように資料等を配付できるよう努める必要がある。	
基本目標Ⅱ あらゆる分野への参画と活動:1 件					
事業コード	事業名	取り組み内容	事業実績	基本目標に対する課題と成果	元年度の貢献度
57-6	【女性活躍】各種表彰・認定・登録・認証制度の周知	市内事業所や市民などに対し、次世代育成支援対策推進法に基づく認定制度「くるみん、プラチナくるみん」や習志野市子育て支援先端企業認証制度の周知を行います。また、商工会議所などの関係機関と連携し認定に向けた支援を行います。	習志野市子育て支援先端企業認証制度について、ホームページコンテンツへ掲載するとともに、男女共同参画センターが発行している制度周知を図る冊子を窓口を設置し、新規事業者登録の周知を図った。	令和2年度中に、新規登録事業者は0件であった。	C:貢献できなかった
基本目標Ⅲ 家庭生活と社会生活の両立:3 件					
事業コード	事業名	取り組み内容	事業実績	基本目標に対する課題と成果	元年度の貢献度
66	農業従事者における家族経営協定締結の推進	家族で農業経営に携わる各世帯員が、経営方針や役割分担、家族みんなが働きやすい就業環境などについて家族間で取り決める「家族経営協定」の締結を推進します。	働きかけは行ったが新規締結なし。	新たな締結には結びつかなかった。	C:貢献できなかった
67	【女性活躍】農業従事者などにおける男女の経営参画の啓発	家族経営を基本としている農業従事者などにおいて、男女が対等に経営に参画しやすい環境づくりを進めます。	県主催の女性農業者セミナーを市内女性農業者へ案内していたが、コロナウィルスの影響により開催中止となった。	研修が開催される際は、市内女性農業者へ案内を行っていく。	A:貢献できた
75	【女性活躍】仕事と子育ての両立に関する制度の周知	市内事業所における仕事と子育てが両立できる職場環境づくりに関する啓発を行います。	【再掲】習志野市子育て支援先端企業認証制度について、ホームページコンテンツへ掲載するとともに、男女共同参画センターが発行している制度周知を図る冊子を窓口を設置し、新規事業者登録の周知を図った	【再掲】令和2年度中に、新規登録事業者は0件であった。	C:貢献できなかった

②D「事業が実施できなかった」22 件

基本目標Ⅰ 人権の尊重:8 件					
事業コード	事業名	取り組み内容	事業実績	基本目標に対する課題と成果	元年度の貢献度
7	男女共同参画に関する講座などの開催	男女共同参画に関する講座などを開催します。	感染拡大防止のため男女共同参画啓発講座、再チャレンジ支援講座を中止した。	感染拡大防止のため市民を集客しての講座が実施できなかった。	s: 大いに貢献できた
9	男女共同参画関係図書および情報の収集と提供	男女共同参画に関する図書および資料を整備し、提供します。	サンロード 5 階交流コーナーを感染拡大防止のため閉鎖し、図書貸出も中止した。 令和 3 年 3 月 14 日に開催した LGBT 講座では、センターで所蔵している LGBT の関連図書の展示を行った。	感染拡大防止のため交流コーナーの閉鎖に伴い、図書の貸出を中止した。	A: 貢献できた
10	男女共同参画に関する意識調査の実施	次期基本計画策定の資料とするため、市民、事業所及び市職員の男女共同参画に関する意識調査を実施します。	令和 2 年度は調査の実施なし。 (令和 6 年度実施予定)	令和 2 年度は調査の実施なし。 (令和 6 年度実施予定)	
11	社会的性別(ジェンダー)の視点を持ち、国際交流の促進および国際理解に向けた情報の収集と提供	姉妹都市との交流を中心に、男女問わず、社会的性別(ジェンダー)の視点を持った市民の国際感覚の醸成を促します。	習志野市国際交流協会への補助金の交付と市庁舎分室の会議室の提供などの支援を行った。 また、市国際交流協会と協力し、昨年度より準備を進めていた青少年訪問団の派遣・受入事業は感染拡大防止のため中止とした。	感染拡大防止のため中止とした青少年の交流だが、性別問わず参加できる内容で計画した。今後も事業実施内容に制限が生じる恐れがあるが、オンラインでの交流等も含め、性別問わず参加できる国際交流の場を提供する	A: 貢献できた
17	男女平等の視点に立った職場体験学習の実施	職場体験学習を行う上で、男女平等の視点に配慮し、個に応じた職場体験学習に取り組めるようにします。	感染拡大防止のため具体的な場所での職場体験を実施することはできなかった。	職場体験は男女関係なく、個人の希望を尊重して行われており、各学校共に引き続き様々な職種を用意して対応していく必要がある。	A: 貢献できた
28-2	【新規】教職員の性の多様性に関する研修などへの参加促進	県が主催する性の多様性に関する研修などへの教職員の参加を促進します。	感染拡大防止のため研修会が中止となり、教職員が研修を受けることができなかった。	令和 2 年度は研修会が中止となった。3 年度実施となった場合は、教職員の参加を促進する	
31-1	【女性活躍】働く場におけるハラスメントの防止に向けた啓発	商工会議所などと連携・協力し、誰もが働きやすい雇用環境を確保するため、セクシュアル・ハラスメント、妊娠、出産、育児休業などに関するハラスメント、パワー・ハラスメントの防止対策の周知に努めます。	商工会議所等との連携によるハラスメント防止の取り組みは実施できなかった。	商工会議所と連携した積極的な取り組みについて、検討することができなかった。	
52-1	庁外関係機関との連携	県主催の連絡会議の出席により、情報交換に努め、県、警察、民生委員・児童委員などと積極的に連携を図ります。	感染拡大防止のため、県主催会議が開催されなかった。	県主催会議が開催されなかったため、庁外関係機関との意見交換の場が得られなかったが、DV に関する相談体制を検	s: 大いに貢献できた

				討するため、県内16市に調査票を配布し、他市のDV相談体制の調査を行った。	
基本目標Ⅱ あらゆる分野への参画と活動:3件					
事業コード	事業名	取り組み内容	事業実績	基本目標に対する課題と成果	元年度の貢献度
57-4	【女性活躍】 各種表彰・認定・登録・認証制度の周知	市内事業所や市民などに対し、仕事と介護の両立支援「トモニン」等の周知を行います。また、商工会議所などの関係機関と連携し、認定に向けた支援を行います。	周知を行っていない。		B:あまり貢献できなかった
58	【女性活躍】 女性活躍、ワーク・ライフ・バランスに取り組む事業所に対する入札制度における優遇（インセンティブ）の付与	女性の活躍やワーク・ライフ・バランス等の実現に向けて、積極的に取り組む事業所の受注機会を増大する公共調達のしくみを導入します。	令和2年度は総合評価落札方式での入札はありませんでした。	令和2年度は総合評価落札方式での入札はありませんでした。	D:事業を実施できなかった
64	【新規】 防災対策における男女共同参画の意識啓発	市民や市職員に対して、防災対策における男女共同参画や性の多様性についての意識啓発を図ります。	市民や職員への意識づけについて、総合防災訓練や避難所配備職員への研修機会が感染拡大防止のため中止・縮小されていることから、事業を実施できなかった。	感染拡大防止のため、市民、市職員への意識啓発は未実施であるため、今後、防災の取り組みにおける男女共同参画や性の多様性の重要性について広く啓発を行う必要がある。	
基本目標Ⅲ 家庭生活と社会生活の両立:5件					
事業コード	事業名	取り組み内容	事業実績	基本目標に対する課題と成果	元年度の貢献度
72	【女性活躍】 再チャレンジ支援講座の実施	就労を支援する講座などを実施します。	感染拡大防止のため再チャレンジ支援講座を中止した。	感染防止のため市民を集客した講座は実施できなかった。	s:大いに貢献できた
74	【女性活躍】 パラレルキャリアに関する講座の実施	本業以外の社会貢献活動などへつながる講座を開催し、参加者同士の交流を図りながら、パラレルキャリアを有するいきいきと働く人を増やします。	感染拡大防止のためパラレルキャリア講座を中止した。	感染拡大防止のため市民を集客した講座は実施できなかった。	A:貢献できた
76-2	【女性活躍】 固定的な性別役割分担意識を見直す講座などの実施	家庭内の男女共同参画を推進するため、固定的な性別役割分担意識を見直す講座などを実施します。	感染拡大防止のため実施なし	感染拡大防止のため未実施。 どのように講座を活用して固定的な性別役割分担意識を見直していけばよいのか考慮していく必	A:貢献できた

				<p>要がある。</p> <p>公民館主催事業の応募する割合において、女性（高齢者）が大半を占めるのが現状。まずは、魅力ある講座内容を企画立案し、男性の参加率を高めることが最重要であると考え。</p>	
77	「ママ・パパになるための学級」の充実	安心して妊娠・出産・子育てに臨めるように、知識や技術を提供するとともに、両親が共に子育てを担っていけるように支援します。	感染拡大防止のため実施なし。市ホームページの充実を図り、助産師によるオンライン・電話相談（個別相談）を実施した。	<p>感染症の終息が見込めない中、妊産婦が不安や孤独を抱えて生活している状況にある。妊娠期から産後の生活をイメージして父母で育児ができるよう支援が必要。</p>	A: 貢献できた
80	男女が参加できる地域開放の充実	保育所所庭開放や幼稚園の子育てふれあい広場について、実施内容の充実を図ります。	感染拡大防止のため実施できなかった。	<p>子育てふれあい広場は男性職員も関わり、男性の参加がしやすい雰囲気を作る計画をしたが、感染拡大防止のため実施できなかった。</p>	A: 貢献できた

基本目標Ⅳ 家庭生活と社会生活の両立:3件

事業コード	事業名	取り組み内容	事業実績	基本目標に対する課題と成果	元年度の貢献度
101-1	男女共同参画の視点に立った学習機会・情報の提供	千葉県生涯大学校の案内を行い、学習意欲のある高齢者の学習機会の場と情報を広く提供します。	生徒募集はしたものの、感染拡大防止のため休校となった。	千葉県生涯大学校の休校に伴い、高齢者の学習機会の支援につながらなかった。	A: 貢献できた
102	高齢者のスポーツ・レクリエーション活動における男女共同参画の促進	高齢者のスポーツ・レクリエーション活動において、男女が共同参画できる環境づくりへの支援を行います。	感染拡大防止のため事業休止となった。	重症化するリスクが高い高齢者に対して、どのような対策が有効であるかを見極め、できるだけ事業が実施できるよう検討する	A: 貢献できた
103	老人クラブ等の活動における男女共同参画の促進	老人クラブ等の高齢者の活動において、男女が共同参画できる環境や意識づくりへの働きかけを行います。	感染拡大防止のため事業休止となった。	重症化するリスクが高い高齢者に対して、どのような対策が有効であるかを見極め、できるだけ事業が実施できるよう検討する。	A: 貢献できた

基本目標Ⅴ 家庭生活と社会生活の両立:3件

事業コード	事業名	取り組み内容	事業実績	基本目標に対する課題と成果	元年度の貢献度
112	男女共同参画審議会と事業担当課との連携	男女共同参画審議会や同審議会が設置する部会の意見に基づき、計画の事業担当課などとの対話の機会を調整します。	感染拡大防止のため、男女共同参画審議会は3回から2回に変更した。事業評価部会は設置しなかったため、担当課との対話も実施できなかった。	審議会と事業担当課との対話の機会を持つことができず、体制強化の検討には至らなかった。	s: 大いに貢献できた

113	事業担当課の取り組みに対する相談支援、助言	市が実施する取り組みの中に男女共同参画の理念を反映させるため、本計画の取り組みを実践する事業担当課への情報提供に努め、積極的に相談支援および助言などを行います。	実施できなかった。	各事業担当課においても試行錯誤で事業に取り組んでいる状況であり、積極的な働きかけや支援が行えず、推進体制の強化には至らなかった。	A: 貢献できた
115	庁内プロジェクト等の強化	男女共同参画施策庁内担当者会議をはじめ、市民、関係機関などとの連携を図り、多様な意見を交えながら、取り組みの充実、強化を図ります。	実施できなかった。	感染拡大防止のため、会議の開催や市民との意見交換の機会が作れなかった。	A: 貢献できた

2. 管理指標に関する評価

(1) 管理指標の達成状況

	目標数値達成	目標数値未達成	実施・実績なし	その他※
令和2年度	13(43%)	6(20%)	10(33%)	1(4%)

※事業は実施したが指標の数値を把握しなかった(No.70)

(2) 「目標数値未達成」及び「実績なし」の事業

① 目標数値未達成: 6件

事業No.	管理指標項目	目標数値	R2 年度実績	担当課
1	男女共同参画社会づくり情報紙の発行回数	年 3 回	年 2 回	男女共同参画センター
3	男女共同参画に関する情報の広報紙、ホームページ、ツイッター等による啓発回数	年 10 回	年 3 回	男女共同参画センター
37	相談員の DV 研修などの参加回数	年 2 回以上	年 1 回	子育て支援課
66	農業従事者における家族経営協定締結数	現計画中に 14 戸	新規なし	産業振興課
83	ファミリー・サポート・センター入会説明会の実施回数	定例会入会説明会 38 回、地域入会説明会 4 回、土・日入会説明会 3 回	定例会入会説明会 29 回 来庁・訪問入会説明 89 回	子育て支援課
109	男女共同参画推進登録団体連絡会および研修会等の開催回数	年 2 回	年 1 回 (書面開催)	男女共同参画センター

②実績なし:10 件

事業No.	管理指標項目	目標数値	R2 年度実績	担当課
2	男女共同参画週間に併せた講演会などの実施回数	年 1 回	実施なし	男女共同参画センター
7	男女共同参画に関する講座などの開催回数	年 3 回以上	実施なし	男女共同参画センター
10	市民、事業所および市職員の男女共同参画に関する意識調査の実施回数	現計画の中に各 1 回	実施なし (令和 6 年度実施予定)	男女共同参画センター
37	相談員の DV 研修などの参加回数	年 1 回以上	実施なし	総合教育センター
67	農業従事者などに対する男女の経営参画についての研修、啓発の回数	年 1 回以上	実施なし	産業振興課
72	女性のための再チャレンジ支援講座の開催回数	年 1 回	実施なし	男女共同参画センター
76	固定的な性別役割分担意識を見直す講座などの実施回数	各公民館で年1回以上	実施なし	公民館
80	保育所所庭開放日数	現計画の中に各施設週 2 回以上	実施なし	こども保育課
80	子育てふれあい広場と施設開放の実施日数	各施設年間 6 回以上	実施なし	こども保育課
112	男女共同参画審議会と事業担当課との対話の実施回数	年 1 回	実施なし	男女共同参画センター